



おちほ

第33号 平成11年3月7日 発行 社会福祉法人 椎の木会 落穂寮 発行者 山下 陽一



2月3日。皆様、節分の行事はされたでしょうか。今年の落穂の節分はちよど雪の日となりました。男子職員粉する鬼が各棟をまわったのですが…。

さて、児童棟では前日から準備万端。何って、鬼を迎え打つ準備です。いまかいまかと鬼を待つ寮生さんの前に現れた2人の鬼は、案の定新聞紙の棒でめった打ち(?)にされ逃げていったのでした。女子棟では女の子らしく(?)逃げる人もいれば、鬼につかまり喜ぶ人もあり…。そして男子棟では、妙にうかれてとにかく走りまわっていたり、鬼に握手を求めてみたり。かと思えば、鬼なんて相手にせずとにかく我が道を行くマイペースな人もあり、ひたすら豆を食べる人もいたりして、皆それぞれの反応をみせてくれたのでした。

各棟共、福娘福男の豆でちゃんと鬼は追い出し、福を呼び込んだのですが、その頃寮では風邪が大はやり。風邪の鬼を追いだせとばかりに、病人までわざわざ鬼退治に起きてくる節分となったのでした。

「鬼はーそとー、福はーうちー」

昔々今

喜びも悲しみも
旧年の同窓会に集うて

理事長 増田正司

旧聞に属するが、昨年開かれた同窓会にたくさんの方が元気な顔を見せてくれ、楽しくなつかしい

した。

時間をごすこ
とができました。
ひさしぶりの挨拶をかわしながらこの仕事を続けてきた喜びを感じました。お話しするうちに、今日欠席した人で悲しい毎日をおくっている話を聞かされ、胸しめつけられ、駆けつけて慰めてあげたいと心が揺さぶられます。

近隣施設にかわった人、大津同仁会ホームに移った寮創設期の人、湖西の施設に移った人たちが参加してくれました。声高に近況報告をする光夫君、視力を失った清二君のこやかな顔、「元気が、だいにしや」と大人ぶった挨拶の博君、もう60歳になろうか幼いときのままに恥らう聡君、ほく笑みの顔の米志美君、なつかしい顔顔、くつろぎとやわらぎの時間が過ぎていきました。

閉じこもった一孔君の姿は淋しうで、僕は悲しくなりました。かなり重度の生まれと育ちは、回りからどれだけ祝福されたのでしょうか。入寮前の悲しい毎日、そし



H10年度の同窓会の一場面

て寮に入っても、僕らが彼をどれだけ温く抱きしめ、愛でろうか、もの言わぬ彼が声なき声で訴えていたかもしれない。手がかかって仕様のない子と冷たくあしらわれて、彼の悲しみは無視されていかなかったか。僕は現職にあつた時、寮生にそそがれる職員のアや世話の仕方について助言や指導する立場にあつたのですが、寮生ひとりひとりに即した、肌理細かい配慮に欠けていたのではないかという思いにかられました。「一孔君、勘忍してや」と彼に詫びたい気持ちがこみあげてきました。(今も彼の淋しそうな顔が浮んできます。)

寮生のためにつくられた寮が職員の指導の手違いや無力さで寮生や保護者をどれだけ悲しませていたかを反省する集まりでもありました。(99・2・5)

昔々今

Y君、ジャムにこだわる

寮　長　山　下　陽　一

先日の昼食時のこと、身体が大きく頑丈そうなY君が食堂と厨房の間のカウンターの何かを訴えていました。昼食はパンだったのですがジャムが欲しいといっている

するまでの間、周囲の仲間や世話をしている人達はいへんな時間と労力を必要とします。これは今日の落穂寮の困難な課題の一つとなっ

効性、安全性の評価などに問題があり、今日のところ固執性を克服する薬物療法は確立されていない

て生活できるよう支援しています。最近その必要性のある寮生が増加してきました。

様子で、ことばのないY君は一生懸命です。彼にとってパンにはジャムがセットされていないと、食事がとれないらしいのです。こだわりは程度の差はあるものの誰でももっているものですが、この青年は障害のために極めて強い性格で、

彼のジャムは今回の昼食にいくらねばっても出ない、ということ

を蓄積し興奮してきたときなど、

からだの小さい女子職員はからだのあちこちにアザを作り、はねとばされながら対応しています。これは家庭でもきつとあることで苦勞されていると思いますが、私達は障害の重い人達の個性や特性を十分に尊重し理解したうえで、生活を一緒にしている者同士の間関係によって支えられ、長くかかるかもしれないけれど、そのうちに少しは改善されるのではないかとという期待を抱きながら、共に生活を続けたいと思っています。

ジャムがないため他の行動がコントロールできなかつたり、それにより次の場面にシフトできないことになってしまふのです。

そのようなとき私達は何をしなればならないのでしょうか。

もろう以外に方法がないのは施設生活も家庭生活も変わりありません。

施設はその対応のための物理的、人的環境が十分とはいえないなかで、精神的安定のために終始職員が貼り付いていたり傍においてな

このように、生活のあらゆる場面で自分の要求がかなえられないことにより、本人自身もたいへんなストレスが生じている時、安定

は様々なところみられています。決定的な方法はありません。症状により薬物療法がとられている場合もあるようですが、副作用、有

だめたりしながら生活の流れに沿っ

“建物は今”

十月十二日に起工式が行なわれたのち、まもなく建設工事が着工されました。まずは寮生さんの安全を守る為のフェンス作りから。手際良く立てられてゆくフェンスはあつという間にできあがり、寮生さんも見ていると羨しいのか、みんなじっと見ていました。中には、邪魔になるくらい近くで見ていた人もいるくらいでした。

フェンスができあがると本格的な工事が始まりました。大きなパ



いきました。さて、更地になったところで、基礎工事が始まりました。天候にも恵まれ、順調に進んだ工事は、年内のうちに基礎工事を終え、年明け早々に鉄骨が運び込まれ、女子



す。それは、二十数年かけて大地に根を張り、春にはそよ風を、夏には木陰を、秋には焼芋の為に、そして冬には暖もりをくれたクス

の木も、天に向かってそびえ立つていたひの木も、あつという間に切り倒され、今は枯土を焼く薪としての最後のつとめを静かにじっと待っている切り倒された木も、移植された木も、そしてこの建設で塵となったもの、それら全てものを心に留める事で、命を吹きこまれた、活かされた成人施設になるという事です。

どうか、この想いがすべての人の心にあることを祈ってやみません。

夢への軌跡

DREAMS COME TRUE. DREAMS COME TRUE. DREAMS COME TRUE. DREAMS COME TRUE. DREAMS COME TRUE.

“みんなは今”

ギィー、ガガガガッ、大きな音に囲まれての生活は三ヶ月が過ぎました。工事用フェンスで迷路のように仕切られた寮内でも慣れた子にならなくなりました。自分の居場所を探すように寮内を歩き廻っていた人も漸く自分の居場所を見つけたようです。



つ一つが、自分のこととして身に染みているのでしょうか。なにもそれを手先に援助していくべき職員もどうしているのかわからず、いつも皆の笑顔に助けられている始末。その笑顔が表面だけでなく、心からのものになるように願っています。共に精一杯歩んでいくしかありません。

この冬の建築ではインフルエンザが流行しました。不便な生活がますます不便に感じられた時でした。早く新しい施設を、と感じながら、そんな暮の思いを受け止めて、工事は着々と進んでいます。一日も早く寮が本落地に落ち着くことが出来る、新落成寮が完成することを願ってやみません。

この度の成人施設建設に際しましては、左記の方々より多大な御寄附をいただきましたこと、心から御礼申し上げます。

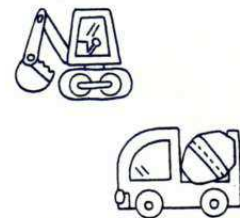
(平成十年十月十三日)

平成十一年二月五日

(敬称略・順不同)

井上和美 株式会社ソノガチ技研
坂上千恵子 株式会社 山口清夫
阿部芳子 伊藤典子 肥後清美
橋本進 古市正 高井千鶴 松井光雄 井関宏之 鳥京子 山本清子 前田英治 北村寛和 田中清治 坂田英雄 小林正明 伊藤敏雄 伊藤紀己 伊藤勉 平野顕美 加納有香 友定寛二 中沢文武 村田清 芦田克己 中谷富藏 小森勘三 田原健次郎 松井

昭三 西野正則 山内利男 高野一 坂本充男 平井敬文 平井憲子 石田幸男 山中医院山中泰寿 野口周三 奥村律夫 吉村主司 村上昌子 日宅松美 堀公亮 北村村子 赤井耕太郎 堀本光造 北井和子 八田公枝 林背順健 北村禮子 鈴木康枝 奥平保子 馬場康次 西畑和美 遠藤保子 井上多絵 秋岡南南 小学校教員 布野八重美 石部南南 小学校教員 一同 高井正義 増井牧子 遠藤敏子 箕口謙太郎 箕口一彦 藤澤察次郎OB 杉山寮職員 一同 橋本才門四郎 尾島甲一郎 小林一夫 鈴木勝博



「通ったり、あやこじんまり外出



児童棟となった初めての親子行... 児童棟となった初めての親子行... 児童棟となった初めての親子行...

「明けましておめでとうござい... 明けましておめでとうござい... 明けましておめでとうござい...

花いっぱい

終わった寮生さんは席を... 終わった寮生さんは席を... 終わった寮生さんは席を...

女子棟 児童棟

男子棟 すいじ

「ゆうちゃん久しぶりやね... 「ゆうちゃん久しぶりやね... 「ゆうちゃん久しぶりやね...

見える幸せ?!

す。その中でも、特定の何人か... す。その中でも、特定の何人か... す。その中でも、特定の何人か...

ゆげのむこうがわ

て「ワイワイ」「ガヤガヤ」賑... て「ワイワイ」「ガヤガヤ」賑... て「ワイワイ」「ガヤガヤ」賑...



あーおなかいっぱい... 今年の男子棟の新年会は1月12... あーおなかいっぱい... 今年の男子棟の新年会は1月12...

